






練馬区プレスリリース 送付日 2018年7月10日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 5984-2693

	分室特別展「元気いっぱい！！ばばばあちゃん 絵本作家・さとうわきこ展」を開催 入場無料
と き	平成30年7月7日(土)～9月30日(日) 午前9時～午後6時 ※月曜定休
と ころ	練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室 (練馬区石神井台 1-33-44)
<p>練馬区ゆかりの絵本作家・さとうわきこさんは、元気で明るくパワフルな主人公が活躍する絵本「せんたくかあちゃん」シリーズや「ばばばあちゃん」シリーズなどの代表作で知られ、これまでに多くの子どもたちを魅了してきました。</p> <p>本展では絵本原画約 50 点や書籍を展示し、読むと思わず笑顔になってしまうさとうわきこさんの楽しい絵本の世界をご紹介します。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"><div style="text-align: center;"><p>▲ 展覧会チラシ</p></div><div style="text-align: center;"><p>▲ 『どんどこおそうじ』 (福音館書店 1986 年) より</p></div><div style="text-align: center;"><p>▲ 『いそがしいよる』 (福音館書店 1981 年) より</p></div><div style="text-align: center;"><p>▲ 展覧会の様子</p></div></div>	

<参考> 作者紹介：さとうわきこさん

東京生まれ。6歳の頃に結核を患い療養のため練馬区東大泉町へ転居。小学校を休みがちになり劣等感に苛まれる時期もありましたが、一面の田んぼや麦畑、水の湧き出る小川、豊かな自然に囲まれ育ったさとうさんは次第に健康をとり戻し、絵本作家となった。1978年『とりかえっこ』（絵：二俣英五郎 ポプラ社）で第1回絵本にっぽん賞を受賞。現在は長野県岡谷市と諏訪郡原村で小さな絵本美術館を主宰している。子どもたちに、幼い頃を明るく笑って過ごしてほしいという願いを込め作品を描き続けている。

<関連イベント>

イベント名・対象	日時	場所	定員・費用など
みんなでつくろう！ ばばばあちゃんのなぞなぞむしばん 対象：小学生と保護者	7/22(日)11:30～14:30 ※参加者募集：10日(火)締切	石神井公園区民交流センター	講師：料理研究家/鈴木邦子 定員：12組(抽選) 費用：1人500円 持ち物：エプロン、三角巾
「絵本の世界が動き出す！おいでよ愉快な人形劇♪」&さとうわきこサイン会	7/7(土)11:00～11:50 ※終了後にサイン会を開催 ※イベントは終了しています	石神井松の風文化公園管理棟	出演：人形劇団ひばたあむ 定員：100名(先着順)
つくってあそぼう！ ばばばあちゃんのくいしんぼうカルタ 対象：小学生	8/4(土)14:00～15:30		定員：30名(抽選)
学芸員による展示解説	7/28(土)、8/18(土)、 9/16(日)14:00～14:30		—

【問い合わせ】石神井公園ふるさと文化館 分室 電話 03-5372-2572